

高島市統計書

平成19年(2007年)版



よえもん君

高島市

「よえもん君」

中江藤樹先生の10歳前後の少年時代をイメージして描かれたもので、藤樹先生生誕400年祭（会期：平成20年3月7日～9月28日）のマスコットです。

【中江藤樹】1608～48。江戸時代初期の儒学者。通称与右衛門。

慶長13年3月7日、近江国高島郡小川村（滋賀県高島市）に生まれる。祖父の家督をつぎ、伊予国（愛媛県）大洲藩士となる。のち老母の孝養をつくすため帰郷して浪人となる。

私塾をひらき門人には儒学（陽明学）を、村びとには「人としての道」を説く。門人に熊沢蕃山がいる。

41歳にて死去。没後、「近江聖人」とたたえられる。



歩く「よえもん君」



市章

花をモチーフにし、6町村をそれぞれ1枚の花びらに見立て、各花びらは、地図上の6町村の位置と対応しており、このデザイン全体で「高島市」を表しています。6町村が合併することで、互いに協力し合い、大輪の花が咲くように発展して欲しいという願いを込めて、6枚の花びらが一つの花を咲かそうとしている姿を表しています。

[平成17年1月1日制定]